

【単元の指導計画】

時	授業日時	学習内容	授業内容	使用教材
1	11月10日 (金) 11:50~ 12:40	職業生活を 設計する	経済的自立と職業について、働き方の違いと生計についての問題点を生計の観点から考える。	・教科書 ・マナブとメグミのお金のキホン BOOK ・PC パワーポイント教材
2	11月17日 (金) 11:50~ 12:40	計画的に使う (1) 収入と支出 を知る	家計の意味を理解し、一人暮らしに必要な家計の内訳をシミュレーションする。ライフステージごとに家計の構成が変化することに注目する。 【授業レポート①】	・教科書 ・マナブとメグミのお金のキホン BOOK ・AL 型授業用プログラム 家計管理編 ・PC パワーポイント教材
3	11月17日 (金) 13:25~ 14:15	計画的に使う (2) 家計の マネジメント (資産形成)	人生 85 年時代を見通して、資産形成のシミュレーションをし、家計資産のマネジメントとリスク管理について考える。 【授業レポート②】	・教科書 ・マナブとメグミのお金のキホン BOOK ・AL 授業プログラム 資産形成編 ・PC パワーポイント教材
4	11月24日 (金) 11:50~ 12:40	現代の 消費生活	多様化する支払い方法、キャッシュレス社会のメリット・デメリット、多重債務問題を知る。 消費者保護制度を理解する。	・教科書 ・マナブとメグミのお金のキホン BOOK ・PC パワーポイント教材
5	11月27日 (月) 13:25~ 14:15	消費者の 権利と責任	消費者基本法の要点を理解し、国民生活センターや消費生活センターの役割、国内の消費者行政の仕組みを理解する。	・教科書 ・マナブとメグミのお金のキホン BOOK ・PC パワーポイント教材
6	12月1日 (金) 11:50~ 12:40	これからの 消費生活と環境	消費行動における意思決定の重要性を知る。 消費者市民社会の意義を考える。	・教科書

【単元の評価基準】

ア 関心・意欲・態度	イ 思考・判断・表現	ウ 技能	エ 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭経済と国民経済との関わりについて関心をもち、家庭の経済計画の重要性について考えようとしている。 ・消費生活の現状と課題、消費者問題と消費者保護や責任、生活情報の収集・選択と活用について関心をもち、どのように行動したらよいかを考えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭管理における経済生活や予算生活の重要性について考えている。 ・消費者として主体的に判断するために消費生活の現状と課題、消費者問題と消費者の保護や責任、生活情報の収集・選択と活用について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費行動における意思決定の過程について、具体的な事例を通して検討することができる。 ・消費者として主体的に判断し行動するために必要な生活情報を適切に活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費行動における意思決定の過程とその重要性について理解している。 ・家庭経済と国民経済とのかわり、家庭管理や経済計画の重要性について理解している。 ・消費者問題と消費者の保護、消費者の権利と責任、生活情報の収集・選択と活用について具体的な事例を通して理解している。

【指導と評価計画】

時	【ねらい】 学習活動	評価の観点				評価基準・評価方法
		ア	イ	ウ	エ	
1 (1時間)	<p>【ねらい】 経済的自立と職業設計の重要性について理解する。</p> <p>○導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本単元で学習する内容を確認 ・事前実施アンケートの結果について確認 <p>○働き方の違いと生計について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用形態が変化してきていることを理解する ・給与明細の見方について確認 ・正社員とアルバイト、給与明細の比較から違いや問題点について考える <p>○まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期的に見た職業設計の重要性を知る 					<p>家庭経済と国民経済とのかかわりについて関心を持ち、家庭の経済計画の重要性について考えようとしている。</p> <p>(行動観察)(ワークシート)</p>
	<p>【ねらい】 家庭経済や家計管理に関心を持ち、その重要性と必要性を理解する。</p> <p>○導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活をしていくうえで、どのようなこと・ものにお金がかかっているのかを挙げる →収入と支出の構成について確認 <p>○一人暮らしにかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理想の一人暮らしのシミュレーションを通して、収入と支出のバランスを考える ・グループワークで家計管理を体感する ・各グループの結果の共有から、家計管理の大切さに気付く <p>○ライフステージと家計</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家計の課題は、ライフステージによって変わることを確認 					<p>家庭管理における経済生活や予算生活の重要性について考えている。</p> <p>(行動観察)(ワークシート)</p>
3 (1時間)	<p>【ねらい】 投資体験を通して、資産運用などの家計資産のマネジメントに関心を持つ。</p> <p>○導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この先の人生には様々なライフイベントがあり、いずれもお金がかかることを理解する ・先を見通し、家計資産のマネジメントの必要性があること、本時は資産運用について考えることを確認 <p>○投資体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業情報をもとに投資を行う過程を体験する ・3年後、2020年の日本の景気もイメージしながら投資する企業を考える <p>○資産運用とは何か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「お金に働いてもらう(投資)」という考え方も必要になってくることを確認 ・投資に適したお金、そうでないお金があることを確認。投資の仕組み、リスクとリターン、貯蓄と投資の収益の違いを理解する 					<p>家庭経済と国民経済とのかかわりについて関心を持ち、家庭の経済計画の重要性について考えようとしている。</p> <p>(行動観察)(ワークシート)</p> <p>● 投資に適したお金やリスクを抑えるために重要なことを理解している。(ワークシート)</p>

4 (1時間)	<p>【ねらい】 キャッシュレス社会のメリット・デメリットを考え、契約や消費者信用、多重債務問題などを学習し、消費者として適切な判断ができるようにする。</p>					
	<p>○導入 ・契約時のポイントをチェックする</p> <p>○契約と契約トラブル ・さまざまな消費者保護制度を知る ・クーリングオフの通知書を記入し、クーリングオフ制度を理解する</p> <p>○多様化する支払方法 ・色々な決済方法を知り、キャッシュレス時代の購入方法の注意点を考える ・自動車購入ローンについて試算し、返済方法で返済総額が異なることを知る</p> <p>○消費者をめぐる問題 ・インターネット関連や高齢者をめぐる詐欺被害などをあげ、消費者問題が多様化していることを知る ・多重債務のDVDを視聴し、多重債務に陥らないようにするためにはどのような事に注意すべきか考える</p> <p>○消費者トラブルに陥らないための心がけをまとめる</p>	●				<p>各種カードの特徴と違いを知り、どのように生活に取り入れていけばよいのか考えられる。 (ワークシート)</p> <p>● 消費者トラブルに陥らないための注意点をまとめられる。 (ワークシート)</p>
5 (1時間)	<p>【ねらい】 消費者基本法を通して、消費者には権利と責任があることを理解する。</p>					
	<p>○導入 ・商品の表示と実際の品質や販売方法等で疑問に思ったとき、どのような行動をとったらよいか考える</p> <p>○消費者の権利と責任 ・消費者保護の歴史と経緯を知る ・消費者には権利の他に責任もあるという考え方を理解する ・リコール制度など、消費者を守るための制度を知る ・各省庁と国民生活センター、消費生活センターの連携についてまとめる</p> <p>○自立した消費者として行動目標を立てる</p>	●				<p>身近な消費トラブルについて発表し、未成年者や高齢者に被害が多いことや原因に関心を持つ。(ワークシート)</p> <p>● 消費者の権利と責任を理解し、様々な制度を利用することで、生活の満足度が上がることを理解する。(ワークシート)</p>
6 (1時間)	<p>【ねらい】 消費者行動における自分の意思決定の重要性とそのプロセスを理解し、消費者市民生活の意義を踏まえて行動できるようにする。</p>					
	<p>○導入 ・日々の生活の中でエコにつながる行為をあげてみる</p> <p>○消費者生活と環境問題 ・世界や日本の環境保全への取り組みを知る →LCA、ISO、カーボンフットプリントなど ・温室効果ガスの現状を知る</p> <p>○持続可能な社会を目指して ・自分の消費行動が他者の生活や社会環境などへ影響を与えることに気付く ・グリーンコンシューマーとは何か考え、10の原則を理解する</p> <p>○私たちに出来ること、やってみたいことを考え、発表する</p>				●	<p>取り組みについて、知っていることを発表し、解決しなければならない課題が理解できる。 (行動観察)(ワークシート)</p> <p>● 持続可能な社会の実現に向け、生活者の立場から、消費行動や生活を見直し実行しようと考えられる。(ワークシート)</p>